

図 面 来 歴

H15.2.28 完成図用として作成する。

配布先

鳥取県 1

本 船 1

協 会 1



A4: 1

A3: 4

控 1

計 4

(表紙共 5 枚)

製 造
番 号

1005-115-97330

コ ー
ド 番 号

—

鳥 取 県

漁 業 取 締 船

は や ぶ さ

図 書 名 称

上 架 要 領 図

完 成 図

尺 度

1 / 100 , 1 / 50



ユニバーサル造船株式会社

京浜事業所 艦船設計部

船 体 設 計 室

検 認

照 査

検 図

作 成



関係先

作 図

平成15年2月28日

整 理
番 号

HS - 13

図 面
番 号

—

(S=1/ 100)

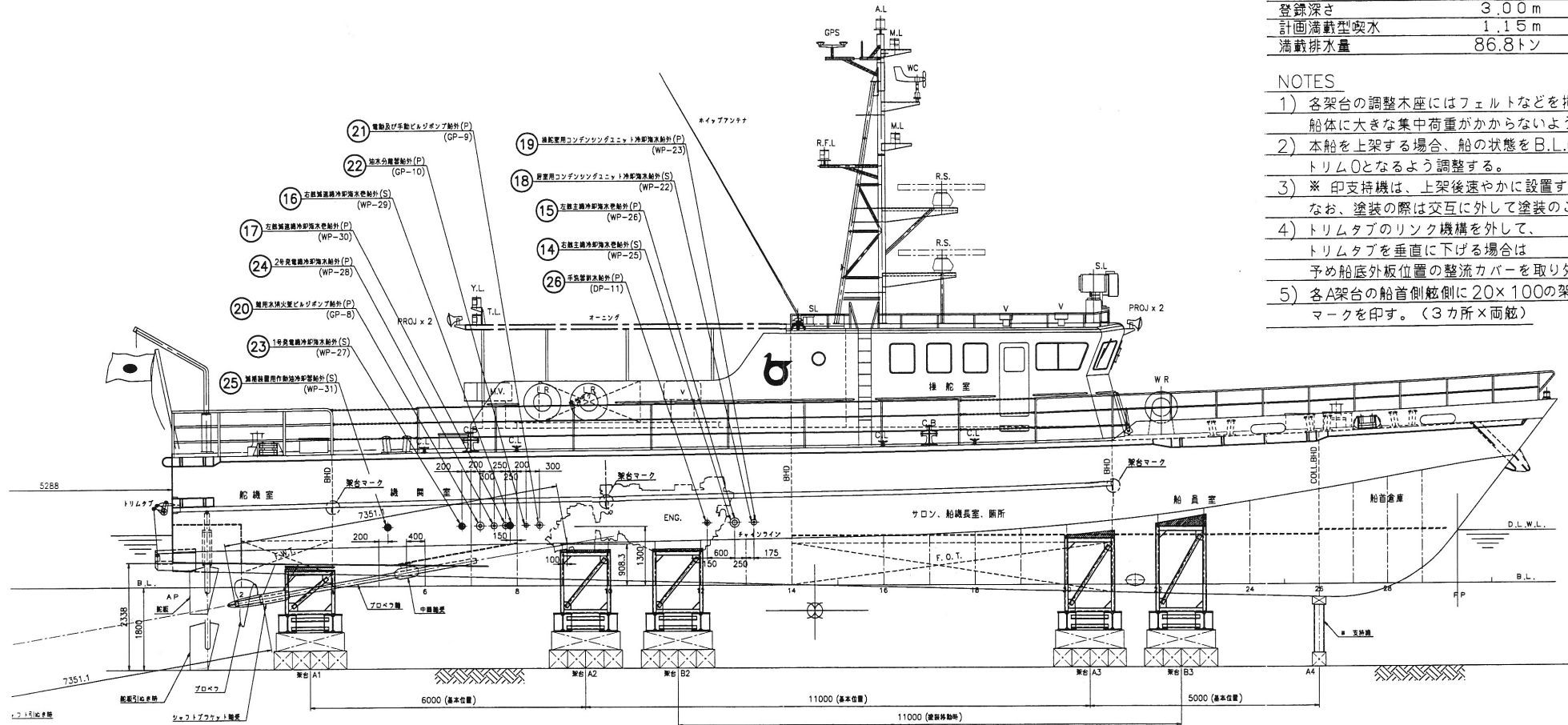
主 要 目 录

全 長	30.20 m
登 録 長	29.13 m
登 録 幅	5.80 m
登録深さ	3.00 m
計画満載型喫水	1.15 m
満載排水量	86.8トン

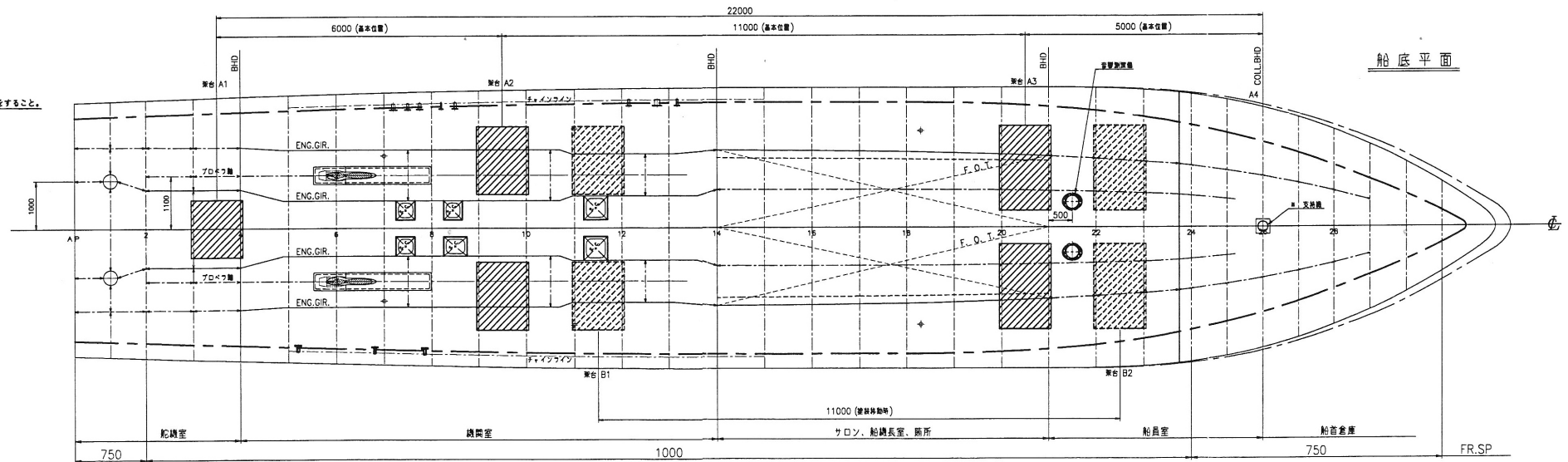
NOTES

- 1) 各架台の調整木座にはフェルトなどを挿入し、船体に大きな集中荷重がかからないよう注意のこと。
- 2) 本船を上架する場合、船の状態をB.L.に対しトリム0となるよう調整すること。
- 3) ※ 印支持機は、上架後速やかに設置すること。
なお、塗装の際は交互に外して塗装のこと。
- 4) トリムタブのリンク機構を外して、トリムタブを垂直に下げる場合は
予め船底底板位置の整流カバーを取り外しておくこと。
- 5) 各A架台の船首側舷側に20×100の架台マークを印す。(3カ所×両舷)

船体側面



船底平面

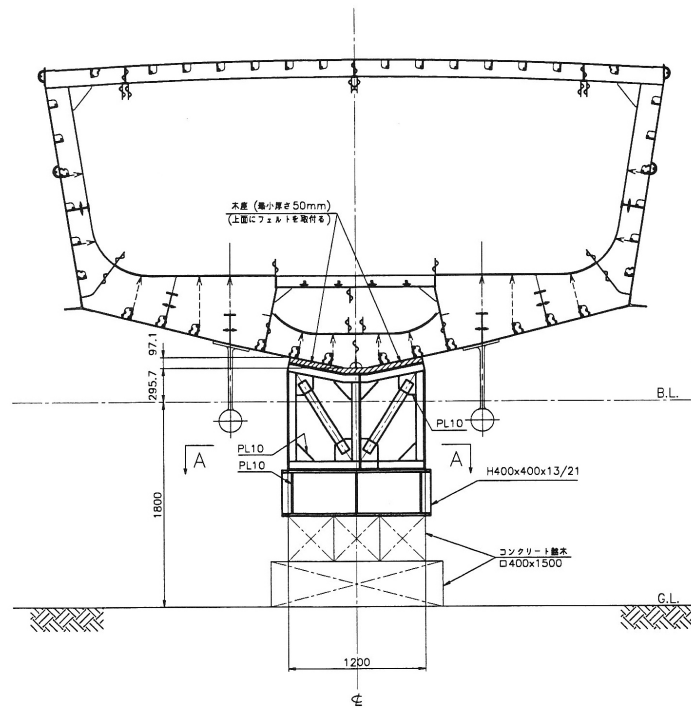

$$\frac{1}{1/5}$$

適宜溶接ビードで繰取りをすること。

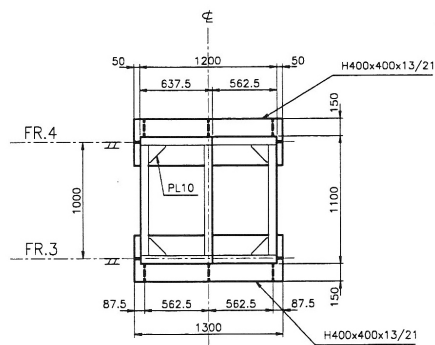
基本架台 (その1)

(S=1/50)

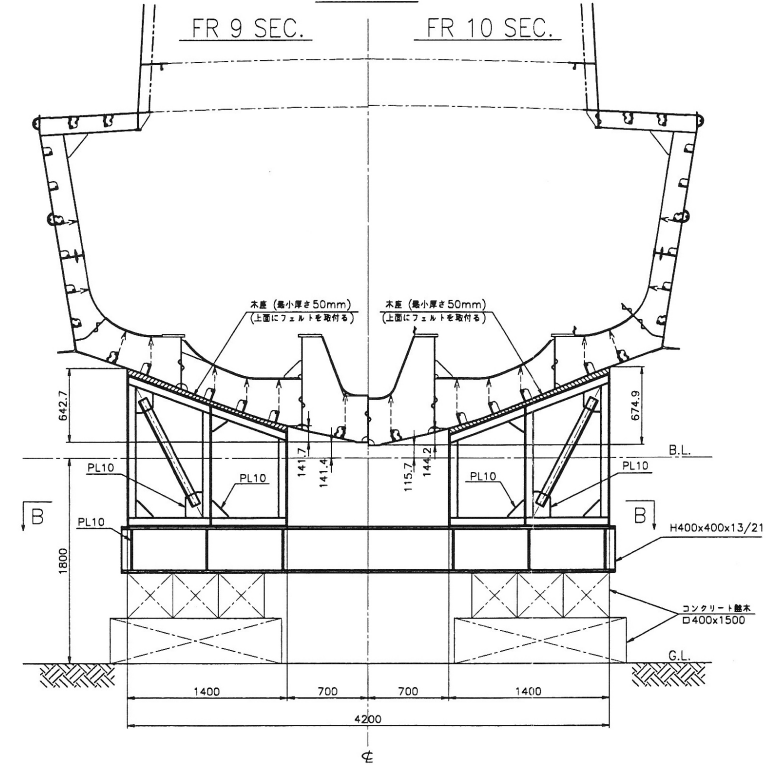
架台 A1
FR 3 SEC.



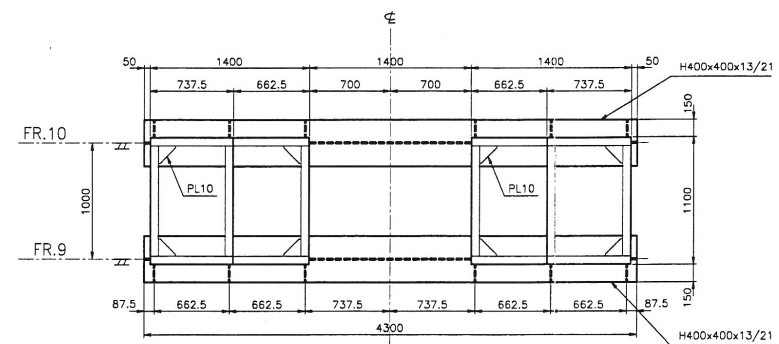
A - A 平面



架台 A2



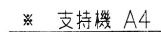
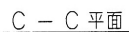
B - B 平面



$(S=1/50)$

FR 20 SEC.

FR 21 SEC.



FR 26 SEC.



(S=1/10)

(S=1/50)

